



新着図書案内 4月

New accessions to a library of April

「文學界」を史上初の大増刷に導いた、ピース又吉渾身の感動作



『火花』

又吉直樹 || 著 文藝春秋社

笑いとは何か、人間とは何かを描ききったデビュー小説。

売れない芸人徳永は、師として仰ぐべき先輩神谷に出会った。そのお笑い哲学に心酔しつつ別の道を歩む徳永。二人の運命は。

『神様のカルテ』はここから始まる——。

『神様のカルテ 0』

夏川草介 || 著 小学館

信州にある24時間365日営業の本庄病院で働く内科医・栗原一止を巡る連作短編集。妻・榛名は、なぜ山に登り写真を撮るのか。栗原一止はなぜ日本酒を好むようになったのか？



シリーズ第4弾 連続ドラマ化 多部未華子×大倉忠義



『DS刑事 桃栗三年 柿八年殺人事件』

七尾与史 || 著 幻冬舎

双子ばかりを狙った連続猟奇殺人事件が発生。城華町には何が隠されているのか。34年の時を超えて、父と娘の二つの事件が交差する、待望のシリーズ最新作！

連続ドラマ化 渡辺麻友×稲森いずみ

『書店ガール 1～3巻』

碧野 圭 || 著 PHP文芸文庫

書店を舞台とした人間ドラマを軽妙に描くお仕事エンタテインメント。本好き、書店好き必読！



あの、正義って何でしょう？——破格の娯楽小説！！



『火星に住むつもりかい？』

伊坂幸太郎 || 著 光文社

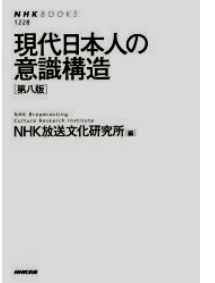
密告、連行、苛酷な取り調べ。暴走する公権力、逃げ場のない世界。この状況で生きぬくか、もしくは、火星にでも行け。希望のない二択だ。

これは40年間の私たちの心の動きを捉えた完璧な定点観測だ！

『現代日本人の意識構造 第8版』

NHK放送文化研究所 || 編 NHKブックス

四〇年間にわたって蓄積されたデータを分析、時代状況や世代交代による意識の変化を明らかにし、日本人の「今」と「これから」を読み解く。



➤ その他、主な新着図書

タイトル	著者	出版情報
天下太平の時代	高埜利彦	岩波新書
学校の戦後史	木村 元	岩波新書
アホウドリを追った日本人	平岡昭利	岩波新書
異常気象と日本の温暖化	鬼頭昭雄	岩波新書
ナグネ	最相葉月	岩波新書
ルポ 居所不明児童	石川結貴	ちくま新書
食品表示の罠	山中裕美	ちくま新書
加藤周一を記憶する	成田龍一	講談社現代新書
創薬があぶない	水島 徹	ブルーバックス
巨大ウイルスと第4のドメイン	武村政春	ブルーバックス
資本主義の克服	金子 勝	集英社新書
辺境の誇り アメリカ先住民と日本人	鎌田 遵	集英社新書
寂しさの力	中森明夫	新潮新書
The Japan Culture Book	Miura Fumiko	The Japan Times
ディズニーの英語 美女と野獣/シンデレラ	石原真弓	中経出版
東大合格性の秘密の「勝負ノート」	太田あや	文藝春秋社
アルジャーノンの花束を [新版]	ダニエル・キイス	ハヤカワ文庫
ソラリス	スタニスワフ・レム	ハヤカワ文庫
聖なる侵入 [新訳版]	フィリップ・K・ディック	ハヤカワ文庫

